

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 扶洋会
- ①  財団  社団 (  出資持分なし  出資持分あり )
- ②  社会医療法人  特定医療法人  出資額限度法人
- その他
- ③  基金制度採用  基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の  を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 福岡県大野城市筒井 1 丁目 3-1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 平成 19 年 3 月 20 日

- (4) 設立登記年月日 平成 19 年 4 月 3 日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	秦 洋文	秦病院の管理者
理 事	秦 チヅ子	
同	秦 一枝	
監 事	小田 雅章	顧問弁護士

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	秦病院	福岡県大野城市筒井 1 - 3 - 1	一般病床 50 床
			療養病床 54 床
			[医療保険 104 床]

			[介護保険 0床]
--	--	--	-----------

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実施場所	備考
なし		

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務 (社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種類	実施場所	備考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

平成31年 5月29日	平成30年度決算報告書承認の件
	平成31年度借入金限度額承認の件
	平成31年度理事報酬限度額決定の件
令和2年 3月31日	令和2年度の事業計画及び収支予算の決定

以上

様式 2

※医療法人整理番号

法人名 医療法人社団 扶洋会  
 所在地 福岡県大野城市筒井1丁目3-1

財 産 目 録  
 (令和 2 年 3 月 31 日現在)

1. 資 産 額	366,033 千円
2. 負 債 額	241,600 千円
3. 純 資 産 額	124,433 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	289,477
B 固 定 資 産	76,556
C 資 産 合 計 (A+B)	366,033
D 負 債 合 計	241,600
E 純 資 産 (C-D)	124,433

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
 建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 扶洋会  
所在地 福岡県大野城市筒井1丁目3-1

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表  
(令和 2 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>I 流動資産</b>	289,477	<b>I 流動負債</b>	97,554
現金及び預金	141,612	支払手形	
事業未収金	140,218	買掛金	3,193
有価証券		短期借入金	29,628
たな卸資産	5,423	未払金	37,220
前渡金	670	未払費用	
前払費用	1,341	未払法人税等	23,224
繰延税金資産		未払消費税等	937
その他の流動資産	213	繰延税金負債	
<b>II 固定資産</b>	76,556	前受金	
1 有形固定資産	27,951	預り金	3,347
建物	108,575	預り保証金	5
構築物		その他の流動負債	
医療用器械備品	42,066	<b>II 固定負債</b>	144,046
その他の器械備品	8,925	医療機関債	
車両及び船舶	15,091	長期借入金	144,046
一括償却資産	2,101	繰延税金負債	
建物付属設備	53,557	その他の固定負債	
減価償却累計額	△ 202,364		
2 無形固定資産	32,728	負債合計	241,600
電話加入権	420		
ソフトウェア	24,726		
その他の無形固定資産	7,582		
3 その他の資産	15,877		
出資金	118	<b>I 基金</b>	40,000
長期貸付金		<b>II 積立金</b>	84,433
保有医療機関債		代替基金	
その他長期貸付金		繰越利益積立金	84,433
役員等長期貸付金		<b>III 評価・換算差額等</b>	
預託金	46	その他有価証券評価差額金	
保険積立金	15,713	繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産			
資産合計	366,033	純資産合計	124,433
		負債・純資産合計	366,033

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-1

法人名 医療法人社団 扶洋会  
所在地 福岡県大野城市筒井1丁目3-1

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 平成 31 年 4 月 1 日 至 平成 32 年 3 月 31 日)  
令和

(単位：千円)

科 目	金 額	
<b>I 事業損益</b>		
<b>A 本来業務事業損益</b>		
1 事業収益		836,538
2 事業費用		
(1) 事業費	760,965	
(2) 本部費		760,965
<b>本来業務事業利益</b>		75,573
<b>B 附帯業務事業損益</b>		
1 事業収益		
2 事業費用		
<b>附帯業務事業利益</b>		
<b>C 収益業務事業損益</b>		
1 事業収益		
2 事業費用		
<b>収益業務事業利益</b>		
<b>事業利益</b>		75,573
<b>II 事業外収益</b>		
受取利息	1	
その他の事業外収益	24,578	24,579
<b>III 事業外費用</b>		
支払利息	1,068	
その他の事業外費用	1,084	2,152
<b>経常利益</b>		98,000
<b>IV 特別利益</b>		
固定資産売却益		
その他の特別利益		
<b>V 特別損失</b>		
固定資産売却損		
その他の特別損失		
<b>税引前当期純利益</b>		98,000
法人税・住民税及び事業税	27,015	
法人税等調整額		27,015
<b>当期純利益</b>		70,985

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人社団 扶洋会

所在地 福岡県大野城市筒井1丁目3-1

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 扶洋会  
理事長 秦 洋文 殿

私（注1）は、医療法人社団 扶洋会の平成31会計年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和2年 7月 8日  
医療法人社団 扶洋会  
監事 小田 雅章 印



（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。